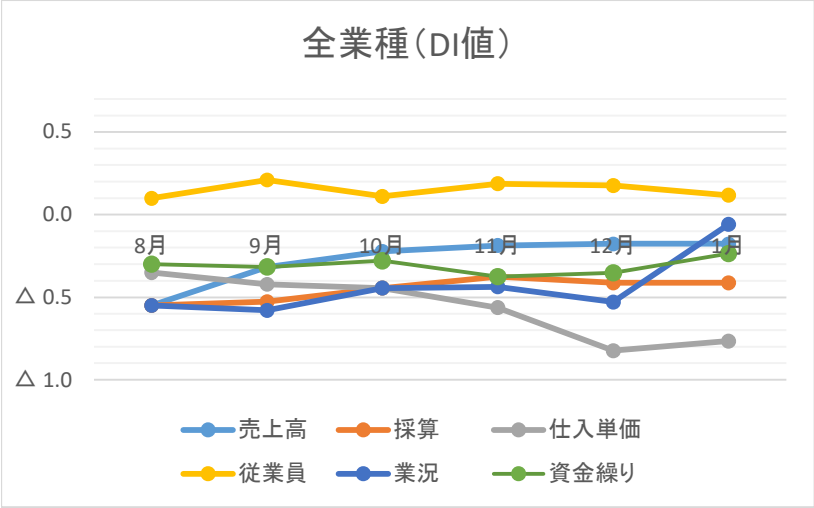


白河商工会議所LOBO調査結果(令和4年1月分)

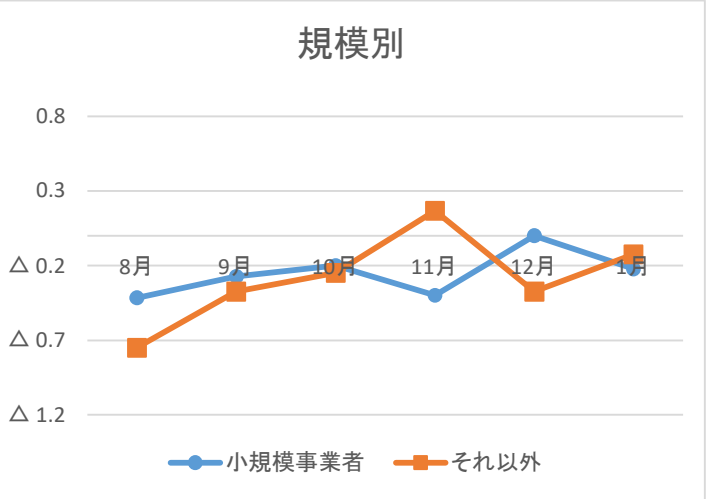
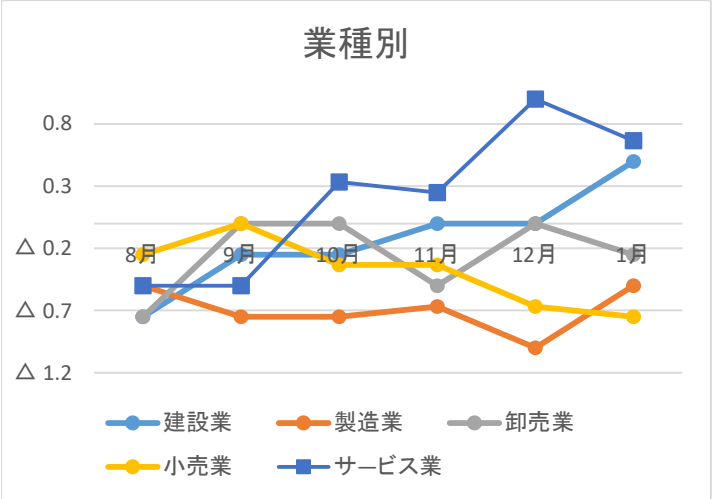
実施期間: 令和4.1. 14~1.20 回答事業所: 17事業所

1, 全業種DI値



1月の全業種DI値を見ると、業況が+0.4ポイント、資金繰りが+0.2ポイント上昇した。
一方で従業員が-0.1ポイント下降した。売上高・採算は横ばいという結果となった。

2, 売上高

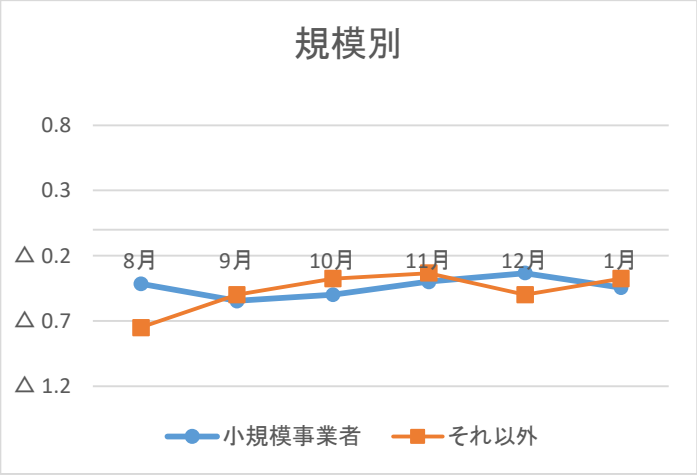
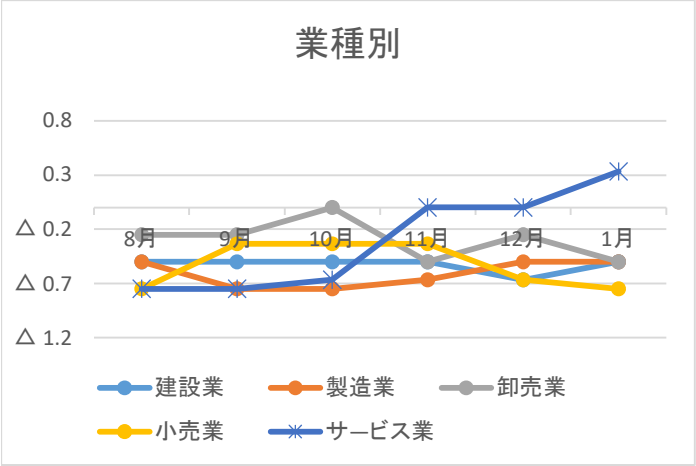


売上DIの推移

	8月	9月	10月	11月	12月	1月
全産業	△ 0.6	△ 0.3	△ 0.2	△ 0.2	△ 0.2	△ 0.2
建設	△ 0.8	△ 0.3	△ 0.3	0.0	0.0	0.5
製造	△ 0.5	△ 0.8	△ 0.8	△ 0.7	△ 1.0	△ 0.5
卸売	△ 0.8	0.0	0.0	△ 0.5	0.0	△ 0.3
小売	△ 0.3	0.0	△ 0.3	△ 0.3	△ 0.7	△ 0.8
サービス	△ 0.5	△ 0.5	0.3	0.3	1.0	0.7
小規模	△ 0.4	△ 0.3	△ 0.2	△ 0.4	0.0	△ 0.2
それ以外	△ 0.8	△ 0.4	△ 0.3	0.2	△ 0.4	△ 0.1

全産業の売上DIは前月から横ばいとなった。
業種別に見てみると、建設業は+0.5ポイント上昇した。
一方、製造業は-0.5ポイント、卸売業・サービス業は-0.3ポイント、小売業は-0.1ポイント下降した。
規模別に見ると小規模は-0.2ポイント下降、それ以外は+0.3ポイント上昇という結果となった。

3, 採算

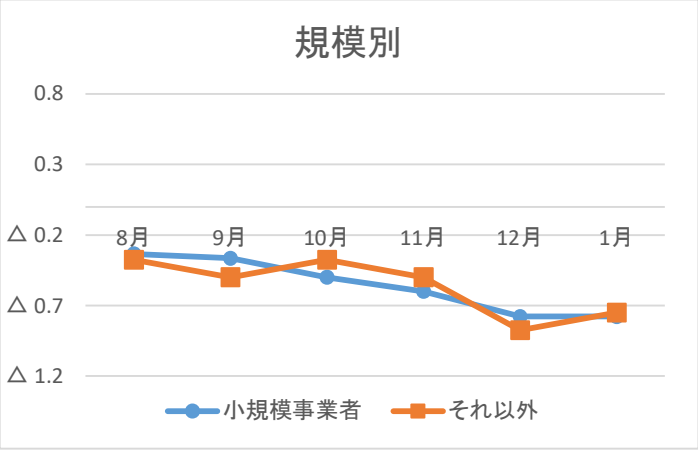
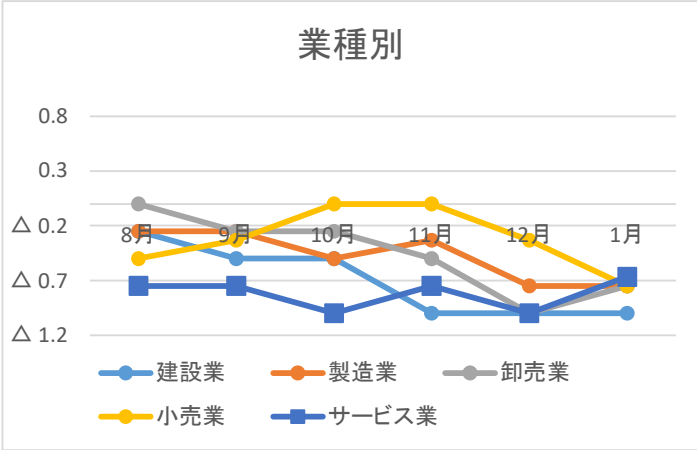


採算DIの推移

	8月	9月	10月	11月	12月	1月
全産業	△ 0.6	△ 0.5	△ 0.4	△ 0.4	△ 0.4	△ 0.4
建設	△ 0.5	△ 0.5	△ 0.5	△ 0.5	△ 0.7	△ 0.5
製造	△ 0.5	△ 0.8	△ 0.8	△ 0.7	△ 0.5	△ 0.5
卸売	△ 0.3	△ 0.3	0.0	△ 0.5	△ 0.3	△ 0.5
小売	△ 0.8	△ 0.3	△ 0.3	△ 0.3	△ 0.7	△ 0.8
サービス	△ 0.8	△ 0.8	△ 0.7	0.0	0.0	0.3
小規模	△ 0.4	△ 0.5	△ 0.5	△ 0.4	△ 0.3	△ 0.4
それ以外	△ 0.8	△ 0.5	△ 0.4	△ 0.3	△ 0.5	△ 0.4

全産業の採算DIは前月から横ばいという結果となった。
業種別に見てみると、サービス業は+0.3ポイント、建設業は+0.2ポイント上昇した。
一方で卸売業は-0.2ポイント、小売業は-0.1ポイント下降した。製造業は前月から横ばいという結果となった。
規模別に見ると、小規模は-0.1ポイント下降、それ以外は+0.1ポイント上昇した。

4, 仕入単価

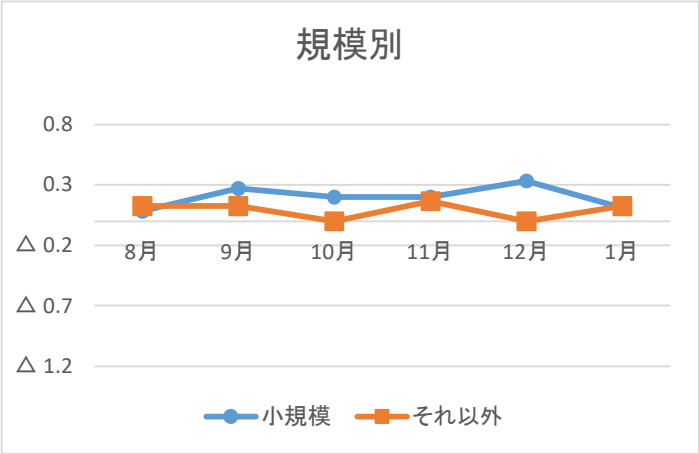
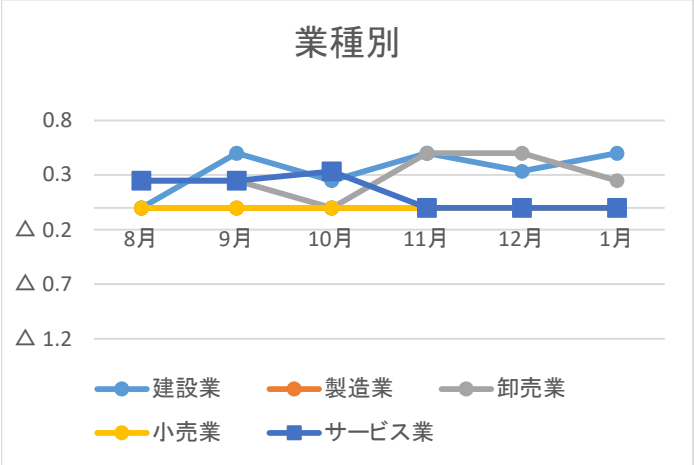


仕入単価DIの推移

	8月	9月	10月	11月	12月	1月
全産業	△ 0.4	△ 0.4	△ 0.4	△ 0.6	△ 0.8	△ 0.8
建設	△ 0.3	△ 0.5	△ 0.5	△ 1.0	△ 1.0	△ 1.0
製造	△ 0.3	△ 0.3	△ 0.5	△ 0.3	△ 0.8	△ 0.8
卸売	0.0	△ 0.3	△ 0.3	△ 0.5	△ 1.0	△ 0.8
小売	△ 0.5	△ 0.3	0.0	0.0	△ 0.3	△ 0.8
サービス	△ 0.8	△ 0.8	△ 1.0	△ 0.8	△ 1.0	△ 0.7
小規模	△ 0.3	△ 0.4	△ 0.5	△ 0.6	△ 0.8	△ 0.8
それ以外	△ 0.4	△ 0.5	△ 0.4	△ 0.5	△ 0.9	△ 0.8

仕入単価の全産業DIは前月から横ばいという結果となった。
業種別にみると、サービス業は+0.3ポイント、卸売業は+0.2ポイント上昇した。
一方では、小売業が-0.5ポイント下降した。建設業・製造業は横ばいとなった。
規模別に見ると、小規模は横ばいのまま変化無し、それ以外は+0.1ポイント上昇という結果となった。

5, 従業員

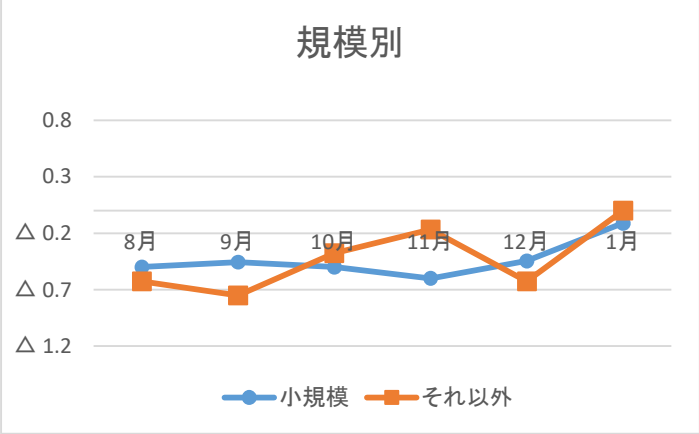
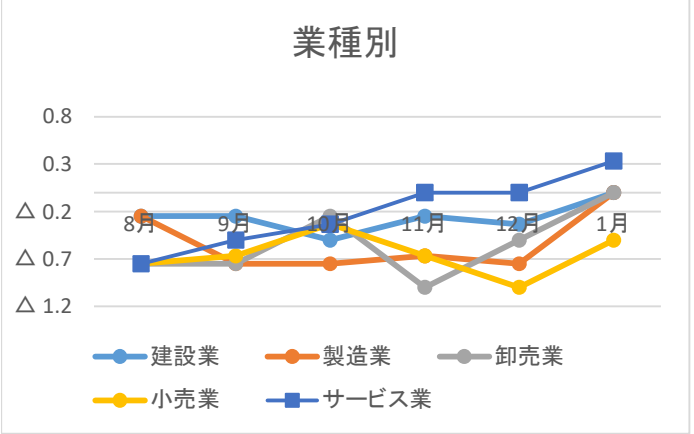


従業員DIの推移

	8月	9月	10月	11月	12月	1月
全産業	0.1	0.2	0.1	0.2	0.2	0.1
建設	0.0	0.5	0.3	0.5	0.3	0.5
製造	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
卸売	0.3	0.3	0.0	0.5	0.5	0.3
小売	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
サービス	0.3	0.3	0.3	0.0	0.0	0.0
小規模	0.1	0.3	0.2	0.2	0.3	0.1
それ以外	0.1	0.1	0.0	0.2	0.0	0.1

従業員の全産業DIは前月から-0.1ポイント下降した。
業種別にみると、建設業は+0.2ポイント上昇した。
一方で、製造業・小売業・サービス業は横ばいとなった。卸売業は-0.2ポイント下降した。
規模別にみると、小規模は-0.2ポイント下降、それ以外は+0.1ポイント上昇した。

6, 業況

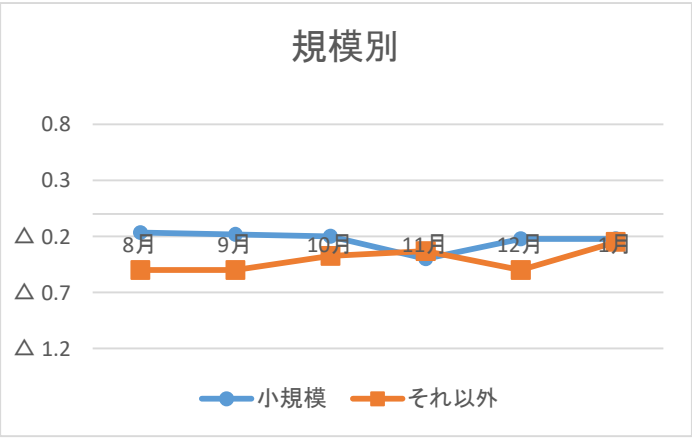
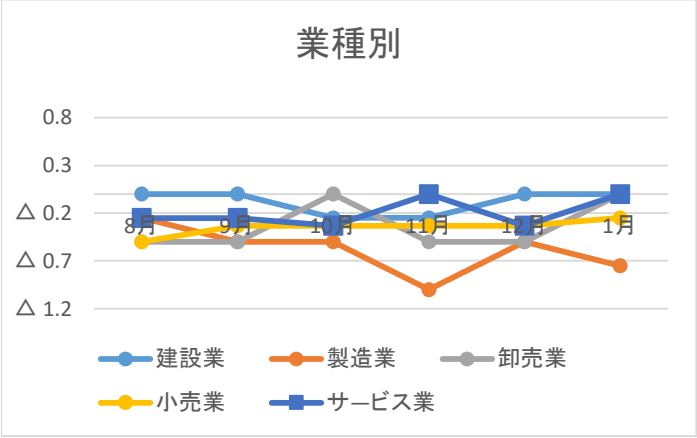


業況DIの推移

	8月	9月	10月	11月	12月	1月
全産業	△ 0.6	△ 0.6	△ 0.4	△ 0.4	△ 0.5	△ 0.1
建設	△ 0.3	△ 0.3	△ 0.5	△ 0.3	△ 0.3	0.0
製造	△ 0.3	△ 0.8	△ 0.8	△ 0.7	△ 0.8	0.0
卸売	△ 0.8	△ 0.8	△ 0.3	△ 1.0	△ 0.5	0.0
小売	△ 0.8	△ 0.7	△ 0.3	△ 0.7	△ 1.0	△ 0.5
サービス	△ 0.8	△ 0.5	△ 0.3	0.0	0.0	0.3
小規模	△ 0.5	△ 0.5	△ 0.5	△ 0.6	△ 0.4	△ 0.1
それ以外	△ 0.6	△ 0.8	△ 0.4	△ 0.2	△ 0.6	0.0

業況の全産業DIは前月から+0.4ポイント上昇している。
業種別に見ると、製造業が+0.8ポイント、卸売業・小売業が+0.5ポイント、建設業・サービス業が+0.3ポイント上昇した。
規模別で見ると、小規模は+0.3ポイント上昇、それ以外は+0.6ポイント上昇という結果となった。

7, 資金繰り



資金繰りDIの推移

	8月	9月	10月	11月	12月	1月
全産業	△ 0.3	△ 0.3	△ 0.3	△ 0.4	△ 0.4	△ 0.2
建設	0.0	0.0	△ 0.3	△ 0.3	0.0	0.0
製造	△ 0.3	△ 0.5	△ 0.5	△ 1.0	△ 0.5	△ 0.8
卸売	△ 0.5	△ 0.5	0.0	△ 0.5	△ 0.5	0.0
小売	△ 0.5	△ 0.3	△ 0.3	△ 0.3	△ 0.3	△ 0.3
サービス	△ 0.3	△ 0.3	△ 0.3	0.0	△ 0.3	0.0
小規模	△ 0.2	△ 0.2	△ 0.2	△ 0.4	△ 0.2	△ 0.2
それ以外	△ 0.5	△ 0.5	△ 0.4	△ 0.3	△ 0.5	△ 0.3

資金繰りの全産業合計DIは前月から+0.2ポイント上昇した。
業種別に見ると卸売業は+0.5ポイント、サービス業は+0.3ポイント上昇した。
一方で製造業は-0.3ポイント下降した。建設業・小売業は横ばいとなった。
規模別に見ると、小規模は横ばいのまま変化無し、それ以外は+0.2上昇した。

※「建」:建設業、「製」:製造業、「卸」:卸売業、「小」:小売業、「サ」:サービス業

1.付帯調査【新型コロナウイルスによる影響について】

1-1 新型コロナウイルスによる経営のマイナスの影響について

	建	製	卸	小	サ	合計
①深刻なマイナスの影響が続いている(感染拡大前と比べ、売上が50%超減少)		1	1			2
②大きなマイナスの影響が続いている(感染拡大前と比べ、売上が30%程度減少)		1	1			2
③ある程度のマイナスの影響が続いている(感染拡大前と比べ、売上が10%程度減少)		1		2	2	5
④現時点で影響はないが、今後マイナスの影響が出る懸念がある	2		2	2		6
⑤影響はない		1			1	2
⑥分からない						0
⑦回答不能						0

2.付帯調査【年度末に向けた資金繰りについて】

2-1 年度末に向けた貴社の資金繰りの状況について ※複数回答可

	建	製	卸	小	サ	合計
①金融機関への相談を行い、既往債務の返済猶予等の条件変更を受けた						0
②金融機関への相談を行い、既往債務の借換を行った						0
③金融機関への相談を行い、希望する額・条件での新規・追加融資を受けた		1				1
④金融機関への相談を行ったが、融資希望額より少ない額または短期間での返済となった						0
⑤現時点では未定金融機関への相談を行ったが、融資・条件変更を受けられなかった						0
⑥金融機関への相談を行ったが、他の金融機関へ回された						0
⑦金融機関への相談を行っている、または審査待ちの状況		1				1
⑧ノンバンクからの借入を検討・実施						0
⑨資金繰りに不安はあるが、現時点では相談はしていない			1	3		4
⑩資金繰りが厳しく、廃業を検討している						0
⑪資金相談は現時点で必要ない	2	1	4	1	3	11
⑫回答不能		1				1

3.付帯調査【次年度(2022年度)に向けた新卒採用の状況について】

3-1 新卒(2022年4月入社)の採用活動の実施状況について

	建	製	卸	小	サ	合計
①新卒(2022年4月入社)の採用活動を実施した	1			1		2
②新卒(2022年4月入社)の採用活動を実施しなかった	1	2	2	1		6
③そもそも自社では新卒を採用していない		2	2	2	3	9
④回答不能						0

3-2 採用計画に対する新卒採用の充足状況について ※質問3-1で選択肢1と回答した方に

	建	製	卸	小	サ	合計
①計画した人数どおりに採用できた(計画以上の採用も含む)				1		1
②採用できたが、計画した人数には満たなかった(採用活動継続中も含む)						0
③募集をしたが、採用できなかった(採用活動継続中も含む)	1					1
④回答不能	1	4	4	3	3	15

3-3 確保できなかった新卒社員の代わりに、それ以外の社員を採用しましたか(予定含む)。 質問3-2で選択肢2～3と回答した方に ※複数回答可

	建	製	卸	小	サ	合計
①正社員を中途採用(社会人採用)した(予定含む)			1		1	2
②非正規社員を採用した(予定含む)						0
③代わりとなる人員の補充はしない	1	1	1		1	4
④回答不能	1	3	2	4	1	11

付帯調査まとめ

新型コロナウイルスによる経営のマイナスの影響についての付帯調査では、「影響がある」と答えた事業所は52%だった。現在は影響がない事業所も、オミクロン株の影響がでる可能性を懸念している。それに関連して、イベント中止を心配する声も寄せられている。

年度末に向けた貴社の資金繰りの状況についての付帯調査では、「資金相談は現時点で必要ない」と回答した事業所が最も多かった。次点では「資金繰りに不安はあるが、現時点では相談はしていない」であった。

新卒(2022年4月入社)の採用活動の実施状況について、最も多かった回答は「そもそも自社では新卒を採用していない」だった。

新卒(2022年4月入社)の採用活動を実施した事業所では、「計画した人数どおりに採用できた」という回答もあったが、一方で、「募集をしたが、採用できなかった」と回答した事業所もあった。

確保できなかった新卒社員の代わりに、それ以外の社員を採用したかという設問では、「代わりとなる人員の補充はしない」と回答した事業所は4件、「正社員を中途採用」と回答した事業所は2件だった。